

本年度中に貸与が終了する大学院第一種奨学生対象 日本学生支援機構「業績優秀者返還免除制度」説明資料

業績優秀者返還免除制度は、第一種奨学金の貸与を受ける大学院生で、在学中に特に優れた業績を挙げたと大学が認める者を日本学生支援機構（以下「機構」といいます。）が審査し、奨学金の全部又は一部を免除する制度です。

対象は本年度内に第一種奨学金の貸与が終了する大学院生で、満期終了者の他に、年度内辞退者や自主退学者も含まれます（「返還免除内定者」として決定している方も応募が必要です）。

1. 応募方法

- (1) 例年12月中旬頃に機構から募集案内が届きますので、奨学金担当から対象者にお知らせします（大学メール、郵送等で通知）。また、学生生活支援情報ホームページの「お知らせ」及び「奨学金」サイトでもお知らせします。
- (2) 応募希望者は、学生生活支援情報ホームページ「奨学金」サイトから下記2の申請書類をダウンロードし、「説明資料」、「各様式の記入例」等（以上、同サイトに掲載）を参考に作成して提出期限（例年1月下旬～2月初旬）までに所属する研究科へ提出してください。

2. 提出書類 ※ 書類は前年度の例です。本年度は変更になる場合があります。

【様式1】業績優秀者返還免除申請書（A4版）

奨学生の所属、連絡先等及び大学院での研究課題を記入。業績区分毎に業績のタイトル、資料番号を記入（紙媒体及びデータを提出）。

【様式A】特に優れた業績を証明する資料一覧（A4版2ページ）

業績区分毎に業績のタイトル、資料番号を記載し、その業績の詳細（国内又は国外、第1著者又は第2著者以降等）を記載（紙媒体及びデータを提出）。

【各自準備】優れた業績を証明する書類（全てA4版に統一）

「様式1-2」及び「様式A」で整理した区分毎の業績を準備し、合紙（中表紙）と見出し（インデックス）で整理。

【該当者のみ】業績証明書

ボランティア活動等の内容を主催者に証明いただく際に使用（新聞切り抜き等で代替可）。

※ 詳細な説明は機構から募集案内が届き次第、学生生活支援情報ホームページに掲載します（裏面参照）。

3. 免除者の決定

例年4月又は5月に実施する返還免除候補者選考委員会で推薦者を決定し、機構へ推薦します。本学から推薦のあった者を機構が審査し全額又は半額免除者を決定します。

免除者決定の連絡は7月頃を予定していますので、機構から連絡があり次第お知らせします（在学時の現住所に郵送しますので、転居する場合は転居届を郵便局へ提出してください）。

4. 留意事項

- (1) 申請書類は「原本1セット」と「コピー1セット」をご準備ください。
- (2) 書類の組み方（業績の区分や順番、合紙（中表紙）の準備、見出し（インデックス）の付け方等）が機構により詳細に設定されています。不備がある場合は差し戻しします。
- (3) 学内選考及び機構への推薦期限が設定されています。申請書類の提出期限後は、応募を受け付けることができません。

5. 参 考

(1) 本学における前年度推薦人数

- ① 修士・博士前期課程 20人
- ② 博士・博士後期課程 2人（返還免除内定者1人を含む）
- ③ 専門職学位課程 4人

※ 当該年度の各大学の貸与終了者数に応じて、機構が推薦可能人数を設定。

(2) 学生生活支援情報ホームページ「奨学金」 「⑮業績優秀者返還免除制度（大学院第一種奨学生）」

<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>

